【日本自費出版ネットワーク】メールマガジン★リバティ・パブ No.66 このメールマガジンは、NPO法人日本自費出版ネットワークの会員の皆様にお届けしています。

◆NPO法人日本自費出版ネットワーク・コミュニティサロン◆ 「リバティ・パブ」 2023-3-1 No.66

リバティ・パブとは... 自由な思いをカタチにしていこうという人たちが集い、 情報を共有する場です。

- ・リバティ...Liberty(自由)
- ・パブ.....Publication(出版)とPublic House(公共の場)、PUB(大衆酒場)を掛けて

私たちの使命は、あふれる情報を文字にとどめ、言葉を編み、あるいは絵や写真にして、「本」に残したいという著者の思いを共有し、一緒に本を作り上げていくことです。 著者の思い描くものよりもさらに良いものに作り上げていく工程は、芸術作品を作り 出すことにも似ています。そう、自費出版は文化ですね。 リバティ・パブで一緒にこの文化を広めていきましょう。

こんにちは!日本自費出版ネットワークのメルマガ担当鳥原由美です。

梅の花が見頃を迎えました。で、明後日は桃の節句。次期的には梅の時期ですが、 旧暦では4月ごろなので、梅ではなく桃の方が手に入りやすく、桃には邪気払いの 力があるということで、「桃の節句」というそうです。

ひな祭り、春の訪れを感じるイベント、子どもも大人も楽しみましょう。

それではリバティ・パブ66号をお届けします。

****** CONTENTS *******

- 1. トピックス 長浜図書館で文化賞受賞作品等の展示会
- 2. お知らせ 2023旭川全国大会まで2ヵ月
- 3. お知らせ 日本自費出版文化賞の応募件数2月20日現在281点
- 4. 自費出版事情... ~会員便り~№63
- ☆ 知っとこ旭川 その 10

1.トピックス 長浜図書館で文化賞受賞作品等の展示会
本年度の活動計画にあった、「過去受賞作品の全国図書館等巡回」 (岩根副代表理事担当)の試験的第1号となる展示が、 3月2日(木)~29日(水)に滋賀県の長浜市立図書館で開催されます。 図書館発のプレスリリースには「一口に『自費出版物』と言っても、 内容も形態も実に様々。作者の個性や想いがあふれだす作品ばかりです。 今回は日本自費出版文化賞の受賞作や長浜市・米原市在住者の魅力的な作品を数多く展示します。ふだんあまり目にすることのない自費出版物の世界をご覧ください。」と記されています。
このような展示が全国各地を巡回するとしたら、その図書館のエリアの 会員の皆さんからご当地在住者の自費出版物を展示することができそうです。 次号、岩根さんから長浜図書館の報告をしていただきましょう。
2.お知らせ 2023旭川全国大会まで2ヵ月
今年の全国大会は、5月12日(金)に北海道の旭川で開催します。「2023旭川全国大会」です。今月中旬までには、大会の詳細発表と申込受付が始まりますのでよろしくお願いいたします。なお、全国大会のときに開かれる総会に向けて、役員会議が3/3、理事会が4/5に予定されています。
3. お知らせ 日本自費出版文化賞の応募件数2月20日現在281点
第26回日本自費出版文化賞の応募数は2月20日現在で281点(昨年は272点) (いずれも入金済み点数)となっています。 会員の皆さまの積極的な応募を期待しています。
4. 自費出版事情 … ~会員便り~ №63
「始めて20年」

西武写真印刷株式会社 代表取締役 青木 滋

「調べる学習」をご存知でしょうか。図書館を使って好奇心、読み書き、 読解力、思考力、言語力が磨かれる学びです。 そして50ページにまとめます。

東京の豊島区でもそのコンクール開催しています。行政から後援を頂き、ボランティア活動で運営しています。区内の小中高を対象に募集。 いまでは二千以上の応募作品が集まります。

優秀作品には区長・教育長から賞を頂き、上位の作品は全国コンクール へ推薦します。例年、全国の優秀賞作品に選ばれています。

かなり前になりますが、ラジオで大学教授をゲストに呼ぶ番組がありました。 豊島区の児童の話が出てきました。聞いていると、その教授は「私の大学院の 学生でもこれ程ものない」とコメント。

その直後ホームページがアクセスオバーするほど多くの人が関心を持っている ことを感じました。

私は現在、このコンクールの実行委員長を務めています。 今年で当コンクールは二十年目を迎えました。これからも子供たちには多くの 良い本に触れて貰いたいと思っています。

☆	知っとこ旭川	その	10	
				ПП

飛行機を調べてたら、つい予約しそうになりました。アブナイアブナイ。 JR旭川駅の説明をします。ただただ、大きいのです。階段や改札が反対向き にあったりしますが、どこを通っても簡単に一回りできます。会場クィーンズK に直接行くには東改札口を出て、観光物産店がある通路を通るか、南口を出て 駅沿いに東へ行くと氷点橋が見えますので、そこを渡ると左手に茶色の西洋の城のような建物があります。それがクィーンズKです。のんびり歩くと近く、急いで歩くと遠いところにあります。GoogleMapでは徒歩8分タクシー1分と出ました。

写真添付(ワイズホテルから見たクィーンズK)

駅前のビジネスホテルに泊まってみましたので、ご紹介します。建物の新しい順です。 試した4つのホテルは大浴場と朝食がついています。もちろん禁煙です。ビジネスホテル ですから豪華なラウンジやスィートなど、ましてやコネクティングルームも多分ありません。

1)HOTEL AMANEK (ホテルアマネク旭川)

1階はくすりのツルハです。駅側の小さな入り口からエレベータで3階フロントに。 基本的に自動チェックイン、QRコードかタッチパネルで名前を入力、支払終了するとルームキー、 朝食券、領収書が発行されます。館内の説明はチラシが置いてありました。小さい声で早口で 説明されるよりはいいかな? もちろんフロントに人がいますので、聞くこともできます。 シャワーブースのみの部屋でしたが、洗面所は独立していました。中扉がなく音漏れしそうです。

2)Y's HOTEL (ワイズホテル旭川)

東改札を出て数歩のビルです。ここも小さな入り口から入って、エレベータで3階フロントに。 自動チェックイン機もありましたが、フロント対応、支払はチェックイン機でした。 この建物も1階はくすりのツルハです。エアコンの風音が気になりました。

3)ホテルWBFグランデ旭川

氷点橋たもとから線路沿いに東にちょっと行った所にあります。オープンして間もなくホテル名が変わった珍しいホテルです。なぜかホテル名より「ミナピリカの湯」の文字の方が目立ちます。それに入り口はその文字の下ではありません。隣のマルウンホール(休業中)との間に入り口があります。フロントは1階にあります。部屋は広め、朝食が楽しめ、スーパー銭湯みたいなお風呂も楽しめます。

4)ルートイングランド旭川駅前

駅前の通り(宮下通)を挟んで大きなホテル。ルートインは二つあって、グランドとついているのが駅の真ん前。信号を渡って、道民コンビニ「セイコーマート」の横から入り、やはりエレベータで3階フロントに上がります。ここの大浴場は天人峡温泉から温泉水を運んでいるようです。

新しい建物ですので、いずれもきれいで、広からず狭からずでした。 大浴場はWBF>ルートイン>ワイズ>アマネクの順に小さくなります。いずれも朝風呂OK、夜はサウナも使えるようです。

この中でオススメはWBFグランデ旭川です。朝食とお風呂がよろしい。 他に朝食を売りにしているビジネスは、ホテルWING旭川駅前、アートホテル旭川ですが、私は試食していません。

また、お風呂を売りにしているのは、WBFの他にプレミアホテルCABIN旭川、ドーミーイン旭川、スーパーホテル旭川でしょうか。温泉水を移送しているところもあります。

ビジネスでなく、シティホテルと言う方はアートホテル旭川、星野リゾートOMO7旭川がありますが、 どちらも駅から歩いて10分くらいかかります。 あとは泊まってみないとわかりません。お楽しみに。

聞きたいことがありましたらどうぞ。 会社0166-26-2388 携帯080-9216-7147

株式会社あいわプリント 渡辺 辰美

★あとがき

会員便りで教えていただいた「調べる学習」私、初めて知りました。 そして、長浜図書館では過去の文化賞受賞作品等の展示会が開かれます。 図書館が子どもの頃から近しい場所であるといいですね。

そして、「知っとこ旭川」もいよいよ大詰めですね。 でもまだまだ雪の旭川。5月にはどんな景色が見られるか、どのホテルに 泊まろうかな・・・ 今から楽しみです!

最後までお読みくださりありがとうございました。

お気づきの点、掲載情報、はたまた私への激励のお言葉がございましたら yumi@maruwanet.co.jp まで、お願いいたします。 ◆日本自費出版ネットワーク事務局

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 ニッケイビル7階

電話:03-5623-5411 FAX: 03-5623-5473

http://www.jsjapan.net/